安全データシート（SDS）

作成日 2024年3月 1日

1. 製品および会社情報

【製品名（化学名、商品名）】成形機用洗浄剤　アムテクリーンA　AP-21

【製造者情報】
会社名 :株式会社 アムテック
住所 : 大阪府豊中市稲津町3－1－1
連絡 : TEL 06-6866-8508 FAX 06-6864-1446
担当部門 : 開発グループ

2. 危険有害性の要約

【GHS分類】
火薬類: 分類対象外
可燃性・引火性ガス: 分類対象外
可燃性・引火性エアゾール:分類対象外
支援性・酸化性ガス: 分類対象外
高圧ガス: 分類対象外
引火性液体: 分類対象外
可燃性固体: 分類できない
酸化性液体: 分類対象外
金属腐食性物質: 分類できない
急性毒性
経口: 分類できない
経皮: 分類できない
吸入（ガス）: 分類対象外
吸入（蒸気）: 分類対象外
吸入（粉塵、ミスト）: 分類できない
皮膚腐食性・刺激性: 分類できない
感作性
呼吸器: 分類できない
皮膚: 分類できない
生殖細胞変異厳性: 分類できない
発がん性:分類できない
生殖毒性:分類できない
特定標的臓器/全身毒性(単回暴露): 分類できない
特定標的臓器/全身毒性(反復暴露): 分類できない
吸引性呼吸器有害性: 分類できない
水生環境性
急性有害性: 分類できない
慢性有害性: 分類できない
GHSに分類に該当しない他の危険有毒性:特になし

重要な徴候: 特になし
想定される非常事態の概要: 特になし
国/地域情報: 「15.適用法令」を参照

【GHSラベル要素】
絵表示 : なし
注意喚起語 : なし

【危険有害性情報】
溶融樹脂からの発生ガスは、眼や呼吸器を刺激する恐れがある。
海洋や河川、水域への放出により、環境汚染を起こす恐れがある。

3. 組成、成分情報

【単一製品・混合物の区分】混合物

名称	化学式	CAS#	配合量
ポリスチレン	$(CH_2CHC_6H_5)_n$	9003-53-6	非公開
ポリエチレン	$(CH_2CH_2)_n$	9002-88-4	非公開
酸化亜鉛	ZnO	1314-13-2	非公開

4. 応急措置

眼に入った場合　：直ちに流水で十分洗浄する。痛みが取れない、過度に涙が出る、赤目が続く、等の場合は、専門医の診療を受ける。
皮膚に付着した場合：流水や石鹸水で十分に洗い流す。
痛みや炎症等を起こした場合は、専門医の診療を受ける。
吸入した場合　：咳き込む、息切れする、喉や呼吸器管に刺激を感じる等の症状がある場合は、直ちに新鮮な空気のある所に移動する。
さらにその症状が治まらない時は、専門医の診療を受ける。

5. 火災時の処理

消火剤　：　水、粉末、二酸化炭素、泡
消化作業の際は、吸気式呼吸保護具等の各種保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

道路や床にこぼした場合、転倒の恐れがあるので集めて処分する。
下水、河川、湖泥、海洋に排出されないよう注意する。
飛散したものは、掃き集めて密閉できる空容器に回収する。

7. 取扱いおよび保管上の注意

目にへ接触は避け、生じたほこりを吸い込まないようにする。
乾燥した冷暗所に十分な換気をして保管する。

8. 暴露防止および保護措置

許容濃度　：　ポリエチレンの許容濃度は、日本産衛星学会、ACGIH共に設定されていないが、粉塵が発生する場合、次の値を採用するのが望ましい。
日本産業衛生学会（2015年）の第3種粉塵に対する勧告値
吸入性粉塵　2mg／m^3　総粉塵　8mg／m^3
ACGIH（2015年）の一般粉塵に対する推奨値
Respirable particles: 3mg／m^3　Inharable particles 10mg／m^3
保護具:　状況に応じて防塵マスク、保護メガネ、保護手袋を着用する。
衛生対策:　この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと
取り扱い後はよく手をあらうこと

９. 物理・化学的性質

物理的状態、形状、色等:　個体（ペレット）
臭い:　無臭
融点:　100-130℃
引火点:　非引火性
爆発範囲:　データ無し
比重:　１．１－１．２
溶解度:　水に不溶
自然発火温度:　＞270℃　ASTM　E659
分解温度:　データ無し

１０. 安定性および反応性

安定性:　通常の取り扱いで安定である。
危険有害反応性可能性:　燃焼、高温（300℃以上）条件化での成形加工時に分解物が発生する恐れがある。
避けるべき条件:　火気厳禁、火源との接触をさけること。
高温、高湿雰囲気下での保管を避けること。
危険有害な分解生成物:　一酸化炭素、二酸化炭素、炭化水素およびその酸化物

１１. 有害性情報

急性毒性
　経口:　データ無し
　経皮:　データ無し
　吸入（粉塵）:　データ無し
皮膚腐食性・刺激性:　データ無し
　目に対する重篤な損傷・眼刺激性:　データ無し

１２. 環境影響情報

生態毒性:　データ無し
残留性/分解性:　通常の環境下において、長時間分解しない
生体蓄積性:　データ無し
土壌中の移動性:　データ無し
オゾン性:　データ無し

１３. 廃棄上の注意

廃棄方法:　焼却処理を行う場合、大気汚染防止法等の関連法令に従い処理を行うこと
都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託し、関係法令を遵守して適正に処理すること
空容器を廃棄する場合、内容物を完全に除去した後に、関連保冷に従い処分すること

14. 輸送上の注意

国際規制
　UN (国際勧告): 危険物に該当しない
　IMDG (国際海上危険物規則) コード: 危険物に該当しない
国内規制
　IATA-DGR (国際航空運送協会危険物規則): 危険物に該当しない
消防法: 指定可燃物
　同法の規定に従った容器、積載方法による輸送を行うこと
安全対策等: 包装に傷つけたり汚すような取扱い厳禁。荷崩れ防止、水漏れ防止、
　異物混入防止措置を講じること

15. 適用法令

労働安全衛生法: 非該当
毒劇物取締法: 非該当
消防法: 指定可燃物
化審法（特定化学物質、指定化学物質）: 非該当
化学物質排出把握管理促進法 （PRTR法）: 非該当

16. その他の情報

この情報は新しい知見に基づき、改訂されることがあります。
危険・有害性の情報は、現時点で入手できうる資料・データ等に基づいて作成して
おります。